

平成29年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス

コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人

TEL 03-6403-5710

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日

平成28年5月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期の第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	26,860	10.1	3,149	22.2	3,271	31.8	1,805	29.7
28年8月期第2四半期	24,388	14.3	2,577	△ 4.7	2,481	△ 9.7	1,391	7.7

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 1,970 百万円 (29.0%) 28年8月期第2四半期 1,527 百万円 (△9.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	100.56	—
28年8月期第2四半期	76.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第2四半期	35,947	15,928	41.9
28年8月期	33,517	14,272	40.4

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 15,072 百万円 28年8月期 13,557 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	15.00	—	17.00	32.00
29年8月期	—	18.00	—	—	—
29年8月期 (予想)	—	—	—	16.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年8月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,112	7.7	5,468	13.7	5,519	17.4	2,694	41.8	148.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	有
② ①以外の会計方針の変更	無
③ 会計上の見積りの変更	無
④ 修正再表示	無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

29年8月期2Q	19,200,000株	28年8月期	19,200,000株
29年8月期2Q	1,245,409株	28年8月期	1,245,409株
29年8月期2Q	17,954,591株	28年8月期2Q	18,311,783株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高・企業業績の好調が続く景況感に改善が見られるものの、高水準の公共投資を加えても一層の景気浮揚までには及ばず、消費の回復には至っておりません。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

【カラオケ】

カラオケボックス業界における大手事業者間の生き残り競争は、ますます厳しさを増してきており、業界の勢力図も変化しつつあります。

このような激しい競争を勝ち抜くために、国内では首都圏を中心とした店舗網の充実に重点的に取り組むとともに、当社独自で他社に無いサービスを更に充実させることに力を注いでおります。

高校生にフォーカスした室料0円「ZEROカラ」、シニアを中心とした午前利用顧客の増加に呼応した室料30分10円「朝うた」、更にはコンテンツホルダーとのコラボ企画など、特定の顧客層や時間帯に照準を当てた各種施策は、それぞれ狙い通りの集客効果を発揮してきております。

気持ちのいいお部屋できれいな空気の中で思い切り歌って頂こうと、全室禁煙を首都圏一都三県の全店で9月より始めましたが、ファミリー顧客やシニア顧客をはじめとした健康を大切に考えるお客様に、ご好評をいただくなど定着しました。

優れた個人経営店舗の特長であるきめ細かな接客と経営者目線でのより直向な店舗運営を目指し、社員独立制度を推進しておりますが、その独立者が運営する店舗は4店舗増えて23店舗となりました。

当第2四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比20店舗増加し477店舗、海外店舗数は24店舗（シンガポール11店舗、韓国13店舗）となっております。また、店舗リニューアルを国内では31店舗終了しております。

以上の結果、カラオケセグメントの売上高は146億85百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント利益は10億81百万円（前年同期比41.6%増）となりました。

【カーブス】

病気に罹らず介護も必要とせず、いつまでも若々しく元気で楽しく過ごせる人生の実現を目指して、生涯運動を続けられる場所を提供し、仲間達との交流を深めて頂いております。

運動習慣の大切さを実体験により得られた効果から実感することを通じて、運動習慣をより多くの人達に広めていくことにより、会員数の継続的拡大と店舗網の充実に更に進めてまいります。

店舗での運動と相乗効果の高いプロテインの販売も順調に拡大し、会員向け物販も伸び、これらも業容の拡大に貢献しております。

当第2四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は前連結会計年度末比38店舗増加（増加率2.2%）し1,760店舗（内グループ直営店55店舗）に、会員数は12千人増加（増加率1.5%）し784千人となりました。

以上の結果、カーブスセグメントの売上高は111億92百万円（前年同期比15.6%増）、セグメント利益は23億70百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

【温浴】

人材育成やコスト管理面などでカラオケ事業で培ってきた様々なノウハウを活用するとともに、固定費特に水道光熱費削減に向けて抜本的改革を行い、温浴施設経営の再生に取り組んでまいりました。

以上の結果、温浴セグメントの売上高は8億27百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント利益は77百万円（前年同期比143.6%増）となりました。

【不動産管理】

不動産管理セグメントの売上高は1億54百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は58百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

以上により、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第2四半期連結累計期間の売上高は268億60百万円（前連結会計年度比10.1%増）、営業利益31億49万円（同22.2%増）、経常利益32億71百万円（同31.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億5百万円（同29.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ24億30百万円増加し359億47百万円(前連結会計年度末比7.3%増)となりました。

(流動資産)

流動資産は8億78百万円増加し130億64百万円(同比7.2%増)となりました。これは主に、現金及び預金が11億81百万円増加したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は16億32百万円増加し164億35百万円(同比11.0%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が12億26百万円および車両運搬具及び工具器具備品が4億33百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は1億47百万円減少し22億14百万円(同比6.2%減)となりました。これは主に、のれんが1億81百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は66百万円増加し42億33百万円(同比1.6%増)となりました。これは主に、敷金及び保証金が1億35百万円増加した一方で、繰延税金資産が44百万円減少したことなどによるものです。

固定資産の総額は15億51百万円増加し228億83百万円(同比7.3%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は2億20百万円増加し109億5百万円(同比2.1%増)となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金4億75百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が2億77百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は5億53百万円増加し91億13百万円(同比6.5%増)となりました。これは主に、長期借入金が4億25百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は7億74百万円増加し200億19百万円(同比4.0%増)となりました。

(純資産)

純資産は16億55百万円増加し159億28百万円(同比11.6%増)となりました。これは主に、利益剰余金が14億96百万円増加したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して11億80百万円の増加(前年同期は6億88百万円の減少)となり、74億30百万円(前年同期は54億53百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、39億40百万円の資金増加となりました。前年同期は20億31百万円の資金増加であり、19億9百万円資金増加額が増えております。これは主に、税金等調整前当期純利益が6億32百万円増えた一方で、売上債権の増加額が1億87百万円、棚卸資産の増加額が1億83百万円および法人税等の支払額が4億58百万円減ったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、32億66百万円の資金減少となりました。前年同期は28億84百万円の資金減少であり、3億82百万円資金減少額が増えております。これは主に、有形固定資産の取得による支出が4億52百万円増えたことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、5億60百万円の資金増加となりました。前年同期は1億73百万円の資金増加であり、3億86百万円資金増加額が増えております。

これは主に、自己株式の取得による支出が11億18百万円および長期借入れによる収入が5億62百万円減った一方で、長期借入金の返済による支出が3億50百万円増えたことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月7日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,304,164	7,485,957
受取手形及び売掛金	2,725,682	2,703,534
商品	938,063	1,073,983
原材料及び貯蔵品	215,763	199,597
繰延税金資産	317,030	275,503
その他	1,724,413	1,366,741
貸倒引当金	△39,263	△40,630
流動資産合計	12,185,854	13,064,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,081,749	11,308,082
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	2,649,429	3,083,229
土地	1,965,917	1,965,917
リース資産(純額)	83,299	61,613
建設仮勘定	22,035	16,189
有形固定資産合計	14,802,432	16,435,033
無形固定資産		
のれん	1,429,342	1,248,061
ソフトウェア	899,868	927,335
その他	32,013	38,716
無形固定資産合計	2,361,224	2,214,113
投資その他の資産		
投資有価証券	465,372	472,737
関係会社株式	28,637	28,637
長期貸付金	567,753	528,156
長期前払費用	74,227	61,651
敷金及び保証金	2,674,361	2,809,577
繰延税金資産	265,830	221,714
その他	108,145	127,471
貸倒引当金	△16,475	△16,086
投資その他の資産合計	4,167,853	4,233,859
固定資産合計	21,331,510	22,883,006
資産合計	33,517,364	35,947,693

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,146,556	1,869,004
1年内返済予定の長期借入金	2,964,912	3,439,912
リース債務	47,400	32,996
未払金	853,130	795,940
未払費用	1,011,689	1,027,528
未払法人税等	1,006,955	1,105,905
賞与引当金	246,544	257,701
預り金	1,659,939	1,648,845
その他	747,930	728,000
流動負債合計	10,685,059	10,905,834
固定負債		
長期借入金	6,855,752	7,281,630
リース債務	55,983	41,077
繰延税金負債	171,367	120,137
資産除去債務	1,233,584	1,442,313
その他	242,845	228,108
固定負債合計	8,559,532	9,113,266
負債合計	19,244,591	20,019,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	493,600	493,600
資本剰余金	483,600	483,600
利益剰余金	14,834,131	16,330,366
自己株式	△2,319,401	△2,319,401
株主資本合計	13,491,930	14,988,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,255	30,632
為替換算調整勘定	46,229	54,000
その他の包括利益累計額合計	65,484	84,632
非支配株主持分	715,358	855,794
純資産合計	14,272,773	15,928,592
負債純資産合計	33,517,364	35,947,693

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	24,388,797	26,860,275
売上原価	17,974,974	19,621,873
売上総利益	6,413,822	7,238,402
販売費及び一般管理費	3,836,542	4,088,643
営業利益	2,577,279	3,149,758
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,381	4,001
為替差益	—	98,055
店舗移転補償金	—	27,259
その他	37,814	36,922
営業外収益合計	45,196	166,239
営業外費用		
支払利息	13,475	13,393
為替差損	99,658	—
匿名組合投資損失	—	11,791
その他	28,068	19,638
営業外費用合計	141,203	44,822
経常利益	2,481,272	3,271,175
特別利益		
固定資産売却益	97,353	—
特別利益合計	97,353	—
特別損失		
固定資産除却損	33,201	92,610
減損損失	3,451	3,956
特別損失合計	36,653	96,566
税金等調整前四半期純利益	2,541,972	3,174,608
法人税、住民税及び事業税	979,428	1,194,152
法人税等調整額	41,563	29,392
法人税等合計	1,020,992	1,223,544
四半期純利益	1,520,979	1,951,063
非支配株主に帰属する四半期純利益	129,076	145,435
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,391,902	1,805,628

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	1,520,979	1,951,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	11,377
為替換算調整勘定	6,682	7,770
その他の包括利益合計	6,637	19,148
四半期包括利益	1,527,617	1,970,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,398,540	1,824,776
非支配株主に係る四半期包括利益	129,076	145,435

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,541,972	3,174,608
減価償却費	1,538,381	1,621,399
減損損失	3,451	3,956
のれん償却額	232,601	216,921
賞与引当金の増減額(△は減少)	△827	11,156
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,729	978
受取利息及び受取配当金	△7,381	△4,001
支払利息	13,475	13,393
有形固定資産売却損益(△は益)	△97,353	—
固定資産除却損	33,201	92,610
売上債権の増減額(△は増加)	△164,634	23,196
たな卸資産の増減額(△は増加)	△302,030	△118,042
仕入債務の増減額(△は減少)	△210,700	△280,549
その他	△190,960	96,875
小計	3,397,926	4,852,502
利息及び配当金の受取額	7,381	4,001
利息の支払額	△13,068	△12,849
法人税等の支払額	△1,361,012	△902,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,031,228	3,940,770
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,582,966	△3,035,675
有形固定資産の売却による収入	99,715	—
無形固定資産の取得による支出	△57,197	△157,200
投資有価証券の取得による支出	△82	△7
投資有価証券の売却による収入	2,746	3,244
敷金及び保証金の差入による支出	△156,476	△123,824
敷金及び保証金の回収による収入	7,457	7,066
貸付けによる支出	△218,102	△523
貸付金の回収による収入	26,451	40,120
定期預金の増減額(△は増加)	△1,202	△1,200
その他	△4,803	1,378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,884,461	△3,266,621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,062,914	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,249,069	△1,599,122
リース債務の返済による支出	△41,416	△26,324
自己株式の取得による支出	△1,118,500	—
配当金の支払額	△280,494	△309,393
非支配株主への配当金の支払額	△200,000	△5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	173,434	560,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,595	△53,719
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△688,394	1,180,589
現金及び現金同等物の期首残高	6,142,225	6,249,594
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,453,830	7,430,183

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	13,774,307	9,682,107	776,468	155,913	24,388,797	—	24,388,797
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	13,774,307	9,682,107	776,468	155,913	24,388,797	—	24,388,797
セグメント利益又は損失 (△)	763,627	2,106,939	31,742	51,396	2,953,706	△376,427	2,577,279

(注) 1. セグメント利益の調整額△376,427千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	14,685,635	11,192,670	827,420	154,548	26,860,275	—	26,860,275
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,685,635	11,192,670	827,420	154,548	26,860,275	—	26,860,275
セグメント利益又は損失 (△)	1,081,287	2,370,555	77,326	58,896	3,588,065	△438,306	3,149,758

(注) 1. セグメント利益の調整額△438,306千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。